

学校だより 月刊

今中

今金町立今金中学校 学校教育目標

回
覧

自学 自立 共生

令和2年度 重点教育目標

確かな学力と社会性の向上

～コミュニケーション能力を通じて～

電話 82-0072 FAX 82-0794

E-mail imakanetyu@hakodate.or.jp

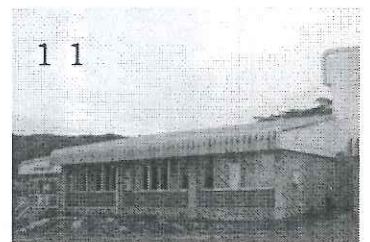
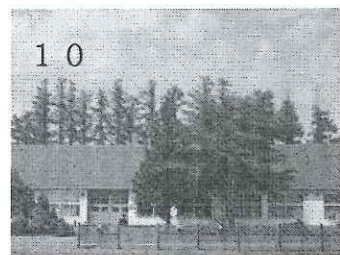
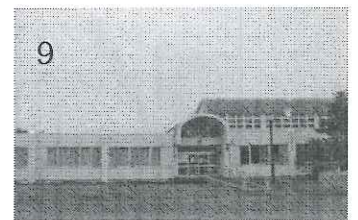
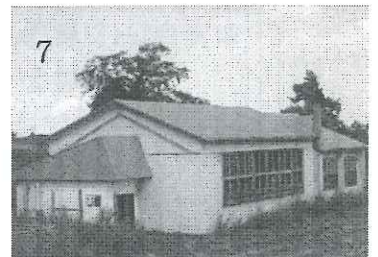
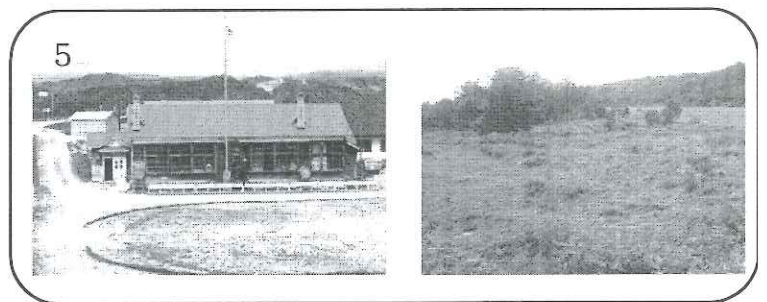
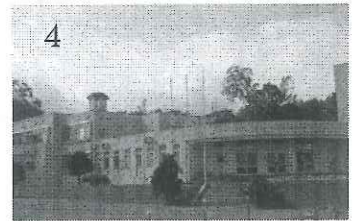
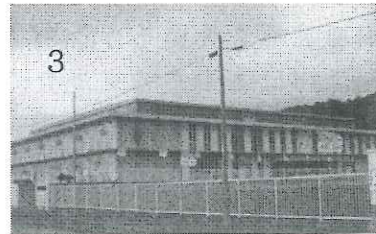
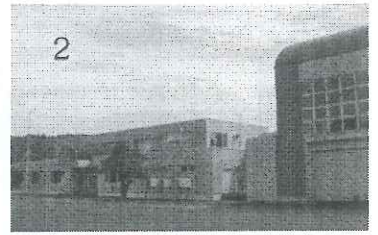
No.5 令和2年8月31日発行

母 校

校長 酒井 豊志

夏休み中に、昨年度の卒業生が訪ねて来てくれました。母校を大切にしてくれる気持ちは、その生徒との絆を感じ、ありがたいという感謝の気持ちでいっぱいになりました。近況報告や将来のことを話して、笑顔で去っていく姿に、その卒業生の自浄能力を強く感じ、見送りました。

そこでこの巻頭言では、今金中学校に入学する生徒のそれぞれの地区にある雰囲気を知りたいと感じ、小学校のあったところを中心に訪ねてきました。それぞれの地区の写真を掲載し、クイズ形式にいたしますので、何小学校か当ててみてください。（花石小・金原小・今金小・種川小・住吉小・中里小・日進小・八束小・美利河小・神丘小・豊田小のうちどれかです）また、記事の加除修正や加筆が必要な場合は、今金中学校酒井まで教えていただき、勉学を深めさせていただければ幸いです。



答えは4ページ

檜山管内スポーツ交流会 持てる力を出し切りました！

8月1日（土）、中止された檜山中体連大会の代替として「檜山管内スポーツ交流会」が管内各町で開催されました。各部ともに3年生を中心に、完全燃焼を目指し大会に臨みました。コロナ禍で目標を失いそうな中でも、地道な努力を続けた選手の皆さんに心から拍手を送ります。今回はあくまで交流会であるため、管内的な表彰は行われませんでした。各部のキャプテンには今までの頑張りを称え、校長先生から表彰状が手渡されました。これまで、たくさんのご支援とご協力をいただき、ありがとうございました。

令和2年度 檜山スポーツ交流会（8/1）結果

○ 野球（各方面2位チーム交流戦）

対 厚沢部中 7x-6 サヨナラ勝ち 第3位

○ サッカー（3校リーグ戦）

リーグ戦① 対 北檜山・瀬棚中合同 0-2

リーグ戦② 対 乙部中 0-4 第3位

○ 男子バスケット（3校リーグ戦）

リーグ戦① 対 上ノ国中 41-49

リーグ戦② 対 江差中 56-57 第3位

○ 女子バスケット（4校トーナメント戦）

リーグ戦① 対 乙部中 68-49

リーグ戦② 対 北檜山中 40-47 第2位

○ 男子バドミントン

シングルス 板橋（3年） 第3位

小野寺（3年） 第3位

ダブルス 板橋・小野寺 優勝

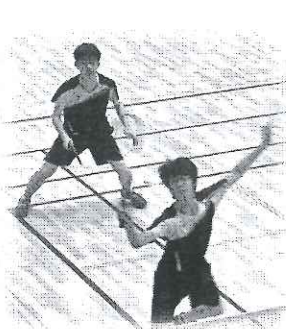
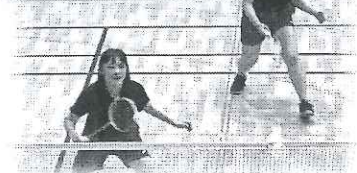
○ 女子バドミントン

シングルス 内田（3年） 第2位

ダブルス 稲木・竹内 優勝

須藤・下山 第2位

内田・穴田 第3位



大会を振り返って 顧問手記

R2 檜山スポーツ交流会を振り返って バスケットボール部顧問 田畑 禎喜

3年生の今までの成果を発揮できる大会が開かれた事に本当に感謝したいです。男子は1名、女子は2名しかいない3年生。男子は乙部との合同で、思うようには一緒に練習に取り組むことができませんでした。凌久が乙部の生徒と良い関係で終えることができて本当に良かったです。3位という結果でしたが、どのチームにも最後まで勝敗の行方がわからない素晴らしい戦いでした。

女子は、1年生の時に実質5名で戦い、苦しみました。この大会でも、普段の生活からは考えられない力強い3年生の姿を見せてくれました。目標は達成できませんでしたが、それ以上のものを得ることができたのではないのでしょうか。

3年生はこれからの生活、人生に今までの頑張りを活かしてくれることを心から望みます。



R2 檜山スポーツ交流会を振り返って バドミントン部顧問 神田 知美

去年ケガのため全力でプレーできなかったキャプテン和花をはじめ、3年生7人。去年の全道大会での悔しさを糧に「檜山を制せ!全道皆勝!」を目標にして強い気持ちで取り組んできました。それだけにコロナ禍から中体連中止は7人にとってとてつもなく大きな悲しみでした。どこにもぶつけることのできない感情を、1年生が7人入った「喜び」とそこに伝統を繋ぐ「使命感」に切り替えていかななくてはいけません。ですから「交流会」が実現したことは夢のようでした。「スピードとパワーを up させて全道へ」「強い気持ちで自分に負けない」「足がもげるまで」。今まで積み重ねてきた…辛い時こそ声を出し、辛いことも楽しみ、皆で励まし合い、切磋琢磨してきた3年生の思い、支えてくださった方々の願いが込められた交流会となりました。交流会での3年生7人は特に今までの何よりも輝いていて本当にカッコ良かった。立派でした、最高でした!!!!!!今度は1年生と顧問、副顧問でまたバド部の伝統を受け継いでいきます。

コロナへの愚痴も吐かず、ひたむきに前向きに仲間と歩んできた3年生。仲間がいたから強くあることができたのかもしれない。人間としても大きく成長できた数か月だったと思います。

親、先輩、先生方、そして少年団・連盟の方々、総体の方々、委員会の方々…今まで関わってくださった方々、バド部全員感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



R2 檜山スポーツ交流会を振り返って 野球部顧問 和歌 勇太

試合ができる「感謝」か、この1試合しかないという「葛藤」か。

例年の中体連ならば勝てば次の試合があります。しかし、今年のスポーツ交流会では勝っても負けてもあと1試合だけです。では、この1試合が持つ意味とは?

ふと気になり、交流会前日にどんな試合にしたいか3年生の2人に聞いてみました。「楽しんでやれたら」「悔いのない試合にしたい」迷いはない様子でした。

迎えた8月1日の第2試合。相手は厚沢部中学校。試合は逆転に次ぐ逆転でまさに白熱のシーソーゲーム。ナイスプレーに声を上げ、リードされても声を絶やさず、みんなでミスをカバーし合いながらの総力戦。最後は相手の一塁送球が逸れ、勝ちが決まりました。

ところが「嬉しい」という感情は不思議と湧いてきません。心にあったのは「この時間が続いてほしい」という名残惜しさです。このように思えたのも3年生のベストをぶつけようとする姿、3年生の思いを汲み、声を出して盛り上げる後輩の姿、何よりみんなの野球を楽しんでいる姿があったからだと思います。

3年生にとっては望んだ形とは違う節目の迎え方であったと思いますが、2人が言ったように、楽しんで、悔いのない試合となったのであればこんな素敵なきりぎりはないと思います。勝敗を超えたスポーツの素晴らしさが凝縮された最高の試合となりました。



R2 檜山スポーツ交流会を振り返って サッカー部顧問 西 秀一

まずは、3年生の頑張りが発揮できる場が開催され、無事に終了できたことにホッとしました。結果はサッカー部として決して納得できるものではありませんでしたが、短い準備期間の中で、3年生を中心に、いまできること、やらなければならないことを、しっかりと練習で積み重ね、成長していくチームの姿が見て取れました。その成果は交流会後に行われたカブスリーグの1勝にも現れていたと思います。いつも言っている「たかがサッカー、されどサッカー」負けたことはたかがサッカー、されどこの悔しい気持ちも、3年間頑張った経験もウソではありません。



これからの生活で生かし、大切にしてほしいと思います。

また、今の3年生は1つ上の代が1名もおらず、2つ上の先輩が引退した後は、最終的に6人にまで減り、半年以上まともに試合も出来ない中、文句も言わず付いてきてくれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。森屋 朝陽君はキャプテンを2年間勤めてくれて、人数が少ない中モチベーションの下がったチームの指揮を高めようと日々先頭に立って声を出してくれました。人数不足や、コロナ禍など色々な辛い経験をした代だとは思いますが、その辛い中考えた経験こそが何よりも大切な財産だと思います。これからも一緒に練習した仲間を忘れずに、おおきく羽ばたいてください。

コロナとともに
「学校の新しい生活様式」

「学校の新しい生活様式」のうち、マスクの着用や消毒の取扱いが改訂されましたので、お知らせします。学校生活における新型コロナウイルスへの対策としては、一時的な消毒の効果を期待するよりも、清掃により清潔な空間を保ち、健康的な生活により児童生徒等の免疫力を高めるという考え方から、次のポイントのように改訂されましたので、皆様のご理解とご協力をお願いします。詳しくは配布済みの別紙でご確認ください。

<改訂のポイント>

- 引き続き、可能な限り身体的距離（座席配置）を、1～2メートル確保します。
- マスクは、児童生徒及び教職員ともに、身体的距離が十分とれないときに着用します。
 - ・気温・湿度や暑さ指数が高い日は、マスクを外します。
 - ・体育の授業では、マスクを着用する必要はありません。
- 消毒は、通常の清掃活動の中に、ポイントを絞って消毒効果を取り入れます。
- 発熱等の風邪症状がある場合は、自宅で休養させてください。※その場合、「出席停止」として取り扱います。
- 子どもたちが、新型コロナウイルス感染症について正しく理解し、自分から感染リスクを避けることができるよう指導します。
- 差別や偏見のない適切な行動ができるよう指導します。
- お子様に感染等の事由が生じた場合は、出席停止等の対応を行います。
- 保健所等の助言を受け、学校内での活動の状況や地域の感染拡大の状況を踏まえ、臨時休業の必要性や規模（学級単位、学年単位、学校全体）等を判断します。

9月(長月)行事予定

1	火	
2	水	三野合同研(せたな)
3	木	幼少年芸術劇場⑤⑥
4	金	3年薬物乱用防止教室⑤ ふれあい相談
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	学年部会・分掌部会
10	木	3年学力テストA
11	金	1年遠足 ふれあい相談
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	1年遠足予備日
16	水	
17	木	
18	金	前期終業式 定例職員会議 第2回進路希望調査(3年)
19	土	管舎祭
20	日	学期間休業
21	月	本祭
22	火	敬老の日
23	水	秋分の日
24	木	後期始業式
25	金	種川小公開研 ふれあい相談
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	金	

上記の予定は今後の状況によって変更になることもありますのでご承知おきください。

- 1花石小 2金原小 3今金小 4種川小 5住吉小 6中里小
- 7日達小 8八束小 9美利河小 10神立小 11豊田小